



Mais Brasil★

平成24年度 ブラジル通信
10月15日(月)~10月21日(日)
No. 7
発行者: 宮本 朋子

プロジェクトの優秀賞は、ノートパソコン?!

日曜日の朝、7時に起きたはずなのに、テレビでは8時の時報にびっくり! 時計が狂ってしまったのかと思いました。実はこの日、サマータイムに切り替わった日でした。今まではパラナ州と日本との時差は12時間でしたが、この日からは11時間になり、早速時計の針を1時間進めました。ちなみに、ブラジルは、同じ国でありながら東と西とで2時間の時差があり、サマータイムも採用している州とそうでない州があるそうです。同じ国でも州によって取り組みが異なることに驚きました。

今週は、プロジェクトの表彰式があるということで、行ってきました。このプロジェクトは、日本という教育論文のようなものです。テーマは自由で、論文形式にして提出します。ページ数の制限はなく、書き方も自由で、統一されていませんでした。学校内だけでなく、地域を巻き込んだ独創的なプロジェクトが高く評価されていました。パラナヴァイ市では、3年前からこの取り組みを始めたそうで、優秀賞3人には、ノートパソコンが贈呈されました。もちろん賞に入らなかった応募者も、USBメモリをもらっていました。プロジェクトを提出しただけで参加賞がもらえ、しかもトップ3人に入ればノートパソコンがもらえるなんて、とてもうらやましいと思いました。しかしながら、初年度の応募者は13人、昨年度は21人、今年度は10人と、応募者がとても少ないのです。教育局の人は、忙しい先生にプロジェクトの応募を強制できない、賞品がなければ、誰も応募しない、との理由からこの形式をとっていると話してくれました。

プロジェクトの表彰式



ノートパソコンを手に入チース!



また、表彰式の内容も変わっていて、ダンスや劇の発表後、プロジェクト応募者の紹介、そして上位3人の発表と表彰があるのみで、どんな内容のプロジェクトだったのか、紹介すらありませんでした。式の後には立食パーティがあり、流れ解散。先生方の表彰式への参加は自由でしたが、たくさんの先生が出席していたので、優秀者によるプロジェクトの発表があるとより良いと思いました。教師の指導力向上のためにも、もっと多くの応募者が増えることを期待したいです。

ノートパソコンゲット~



表彰式の後、ケーキやサンドイッチを片手にお祝い★

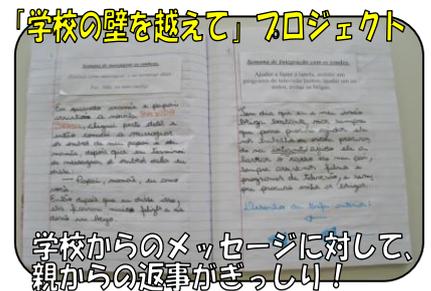


二部制の学校が取り組んでいる特色のある活動

パラナヴァイ市には、二部制の学校が13校あります。現在、学校訪問を進めていますが、その中で、特色のある活動をしている学校を紹介します。

【Elza Caselli 初等学校】

ブラジルでは、子どもは学校に行かなくてもよい、と考えている親が、まだまだいるそうです。Elza Caselli 初等学校も同じ問題に直面しており、学校に関心のない親が多くいるといいます。そこで、少しでも学校との距離を縮めるため、『学校の壁を越えて』プロジェクトに取り組んでいます。これは、毎日、学校が親にメッセージを送り、それに対して返事を書いてもらうというものです。メッセージの内容は様々で、「自分が通っていた学校や先生、好きだった教科、どんな宿題があったかなどについて、子どもに話した時の様子を書いてください。」「子どもに肩もみの仕方を教え、終わったら感想を書いてください。」「子どもと子どもが関係し合えるメッセージを送るようにしているそうです。この他に、成績優秀者の写真と名前を貼り出して紹介したり、ジョイカートを使って、読書の啓発をしたりと、親が子どもを学校に来させたいくなるような、そして子どもたちが学校に来たいくなるような工夫をしていました。



【Getulio Vargas 初等学校】

Getulio Vargas 初等学校のある地域は、麻薬常習者、家庭内暴力、性的虐待、殺人者などが多く住む、パラナヴァイ市で一番貧しい地域です。そのため、お金をもらうために子どもをつくらしたり、子どもに売春をさせてお金を稼いだりする親がいるそうです。そこで、保護者に対して人間教育をするため、年10回講演会を開いています。警察官や政治家、神父、牧師などに講師を依頼し、親になるための家庭教育をすすめています。当初は、30人ほどしか参加者がいなかったそうですが、今は80人くらい参加してくれるようになり、少しずつ親が学校に関心をもつようになってきたそうです。ただ、子どものために一生懸命になればなるほど、うらみをもつ親もあり、常に警察が巡回してくる学校でもあります。また、学校の備品が盗まれたり、壊されたりすることも多く、毎月第1金曜日にパステウ（ブラジルの軽食）を作って売り、その収益を学校のために使っています。



またまた
ぶらっとブラジルク・イ・ス♪

ブラジルでは、肉料理の他、ポテトサラダがよく食べられます。ここで問題！ ブラジルでは、ポテトサラダのことをある食品名で呼びます。それは一体何でしょう？

- ①ケチャップ ②サルサ ③マヨネーズ



答え：③（ブラジルでは、マヨネーズであえたサラダを『マヨネーズ』と呼びます。日本のマヨネーズとは、ちょっと味が違いますが、ブラジルのマヨネーズで作ったポテトサラダは、絶品です！ 「マヨネーズを取って！」と言われたら、ポテトサラダを取ってあげてくださいね。）